

やまばと

令和4年2月1日発行
発行者 No. 40
社会福祉法人 矢祭福祉会
福島県東白川郡矢祭町大字東館字蔵屋敷122
TEL (0247) 46-3385
fax (0247) 46-4400



無病息災の願いを込めて

皆様から選ばれる社会福祉法人・施設を目指して

矢祭福祉会 理事長 高信 由美子

新年おめでとうございます。

日頃より矢祭福祉会の運営に対しましてご支援を賜り心より御礼を申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスに翻弄された1年と言っても過言ではありませんでした。

コロナワクチン接種もすすみ、10月頃からは急激に感染者が減少し安堵しておりましたが、また新たなオミクロン株の出現により急激に感染が拡大してしまいました。幸いなことに本町は少数の感染者に留まっておりますが、当法人も、コロナを施設に持ち込まないために、職員出勤時の検温、健康チェック、マスクの着用、手洗い消毒を徹底してまいりました。また、入居者のご家族の皆様には面会制限にもご協力をいただきまして感謝申し上げます。おかげ様をもちまして現在まで一人の感染者も出しておりません。今後も一人の感染者も出さないように関係者一同努力してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、当法人は特別養護老人ホーム「ユアアイホーム」、軽費老人ホーム「せせらぎ荘」「櫻の苑」、デイサービス「館山」「おひさまデイサービス」とこれまでにたくさんの事業を提供しておりますが、新年度から利用者の皆様にさらにきめ細かなサービスを提供し、利用者の皆様に選ばれて利用していただける施設にするため、組織の見直しや職員体制を整えてまいります。

地域福祉のために地域の皆様と供に生き、利用者の皆様がより自分らしい生活ができるように取り組んでまいりますので、今後ともご協力のほどお願い申し上げます。

最後になりましたが、新型コロナウイルスの一日も早い収束を願いつつ、皆様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

医務室だより

〈コロナ禍の生活が
認知機能の低下につながる〉

『認知症を抱えている家族にとって』

新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない状況中で、感染を恐れ、人との接触を避ける“新しい生活様式”そのものが認知機能に悪い影響を及ぼしています。外出を控えるべく人との接触を避ける。人と会えないという状況が続くと脳への刺激が減り、認知機能が低下する危険があるのです。家族だけで悩まず、第三者を頼ることで、家族、ひいては認知症本人様の精神の安定につながります。コロナ過の状況下であっても、地域のケアマネに相談したり、悩みを共有したり、情報を交換することで、心の安定を図っていきましょう。

看護師 進藤

地域包括支援センター

介護や高齢者の方についてのご相談がございましたら、お気軽にお電話ください。

連絡先 ☎ 46-3770

矢祭町保健福祉センター内

(旧石井小学校)

月～金 8時30分～18時

～編集後記～

コロナウイルスが落ちつきこのまま収束と思いましたが、年明けからオミクロン株の急拡大にともない再び全国各地でまん延防止が発令されました。テレビのニュースでも発症者以上に濃厚接触者が増え続け、エッセンシャルワーカーの方が機能停止することで、社会全体に大影響がでてきています。感染や濃厚接触者にならないためにも、一人一人が危機感を持って、たとえ短時間でもマスクなしの会話や不要不急の外出を避け、本当に1日でも早い収束を願うばかりです。

給食だより

〈看取りの栄養ケア〉

『入所の時から始まるのが看取り。
最期までかかわる「食」の役割は大きい。』

その方の終末期に対して共通意識をもって、本人を中心としたケアチームを作り、支援していく体制を整えることが重要です。

ユアアイホームでも、各部署連携の中その人に合った対応を実践中です。

食事は人生の最後までかかわる事なので、食べる事を最期まで諦めない看取りに挑戦していきたいです。

食事を通して健康が維持できるよう支援させていただきます。

管理栄養士 菊池

令和3年度 前期 苦情（要望）解決状況

〈ユアアイホーム・ショートステイ〉	要望	1件
〈おひさまデイサービスセンター〉	要望	1件
〈ケアハウスせせらぎ荘〉	要望	1件
〈デイサービスセンター館山荘	要望	0件
〈軽費老人ホーム櫻の苑〉	要望	2件

(令和3年4月1日～令和3年9月末日の集計結果)

苦情や要望については、速やかにきちんと対応し、満足度の高いサービスを提供することが出来るように努めております。

苦情受付箱は正面玄関、各ホールに設置しております。

やまゆりの会の皆様ありがとうございます



毎日楽しい1日を過ごしています

おひさまデイサービスセンター

おはようございます。(体調の確認・入浴)



昼食前に歌いましょう



昼食



利用者と一緒に



元気に体操



午後の様々なレクリエーション



新年を皆様と元気に迎えることが出来ました。今年も様々な活動を通して充実したご利用が出来るように支援してまいります。

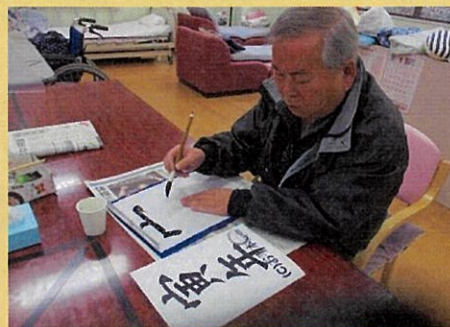


新春の雰囲気味わう

デイサービス館山荘



館山荘では新年恒例である書初めを1月最初の週に行いました。職員のアドバイスやお手本を参考に筆を執られていました。14日に行いました、小正月の団子さしでは色とりどりの団子を丸めてみずの木に飾り付けをし、新春の雰囲気を味わいました。



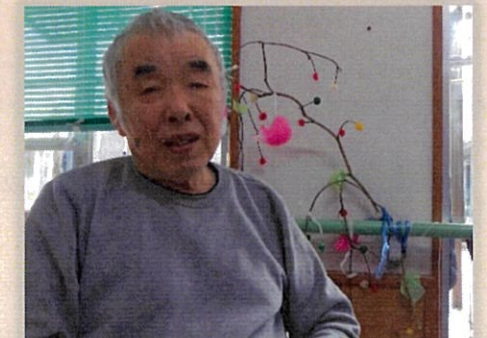
ユーアイホームだより

新たな年に彩を
ユーアイホーム流新年の過ごし方

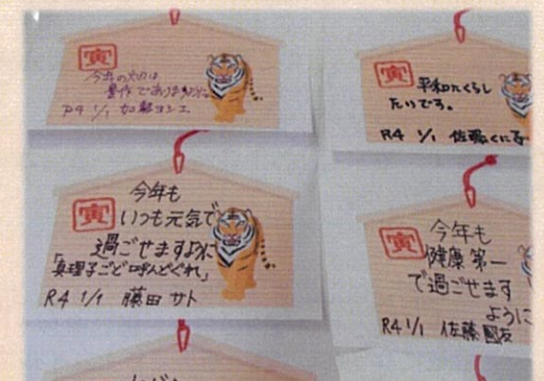


新年あけましておめでとうございます。皆様にとって昨年は良い年でしたでしょうか。

まだまだ寒さが続きます。入所者様が元気で良い年になるように、体調に気を配りながら、寄り添い、支援していきます。



書き初めをしたり、絵馬に今年の願いをか書いたり、また甘酒やおしるこを飲みながら、レクリエーションをしたりなど、それぞれの入居者様に合ったスタイルのお正月を過ごしました。



心静かに願いを込めて

(軽費老人ホーム櫻の苑)

笑顔で迎えた新しい年、今年こそコロナが収まり、今までのようにいつでも家族に会えますようにと願いを込めて、書初め・お茶会（茶道）を行いました。



新しい年を迎えても以前のように家族に会えない日々の中、入居者の方々と職員と交流を持ち、今年一年の健康とコロナ終息を願いました。引き続き入居者の皆様、ご家族の皆様から感染症対策へのご理解とご協力を得ながら、笑顔あふれる櫻の苑になるよう、職員一同頑張ってまいります。

願いを込めて団子さし

(軽費老人ホームせせらぎ荘)

新年を迎え1月13日に年中行事の1つである団子さしを行いました。赤や黄色、緑の団子を丸め、縁起の良い大判・小判、鯛やカブ、大黒様などの飾りと一緒にみずの木に飾り付けました。

団子を丸める作業を行った際には「昔はこうやって作って食べたんだ。」と昔の話で盛り上がりました。

色とりどりの飾りがまるで花のようで、みずの木を飾った玄関ホールがぱあっと明るくなりました。

せせらぎ荘では「一日でも早く新型コロナウイルスが終息しますように」との願いも込め飾り付けました。



入居者の皆さまには外出や面会の制限でご不便、ご迷惑をお掛けしている中ですが皆様の笑顔が少しでも増えればとの思いから四季折々の行事や毎月の給食交流会を計画しております。

ご家族の皆さまにおかれましても予約制によるガラス越し面会へのご理解及びご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。終わりの見えない我慢をお願いする日々が続きますが、引き続き職員一同感染予防に努めてまいりたいと考えております。今後ともご理解、ご協力の程よろしく願いいたします。